

DOJIN

R18

成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

大人のおもちや27





お知らせ

この物語はフィクションであり、実在の人物・
団体とは一切関係ありません

双葉のお話

まだできるから

うん?!



...



え？そらお姉ちゃん、
ここで何してんの？
まだ寝てないの？

三羽ちゃんこそ
寝てないの？

ちよつと寝てたけど、
喉が渴いてきて…


そうね…じゃあ
おやすみなさい

そらお姉ちゃん
何か悩んでるの？

えっ？あつ
どうしてわかったの？


そういう顔
してるから

そう…
悩み事…
結構あるの…



結婚生活が
うまくいくかどうか


結婚したらここを出て
二人の生活が始まるから…
それが心配で




だから私がない時
料理、洗濯、掃除…

双葉と三羽でちゃんと
やり切れるかどうか

三羽ちゃんは受験だから
ちゃんと勉強頑張ってるか
心配で




はは…
あはははは！



そらお姉ちゃん
心配しすぎ！

大丈夫！
うまく
いけるから！



双葉お姉さんは
役に立たないけど
私がいるから
大丈夫！

そらお姉ちゃんさ

うん？

結婚おめでとう！

何度も
おめでとう！

え？
また？

そして…

そらお姉ちゃんは
きつと結婚生活
もうまくいくから

今までお父さん手伝いをながら
私たち面倒も見て家事まで…

これからは
幸せのために
人生を楽しんで
いいんだよ

お姉ちゃんと高橋さん
そっくりな子供を産んだら
最高だと思う！

大好きよ
そらお姉ちゃん！！

うわあ！
愛が重いね

お先にベット行くね
おやすみなさい！

うん三羽ちゃんも
おやすみ



家事や料理とか…
ちゃんとやっていけるよね？



ねえ、
聞いている？



双葉ちゃん？



そう、
昔の時みたい



…！



行かないで
ほしい…

私と一緒に、
だめ？



両親は
双葉の秘密がバレないように
故郷を離れていた

双葉が小学校に
入った頃……

お祖父さんが急に亡くなって
葬式に行くため
しばらく家を離れたけど

双葉ちゃんだけは
家に残された

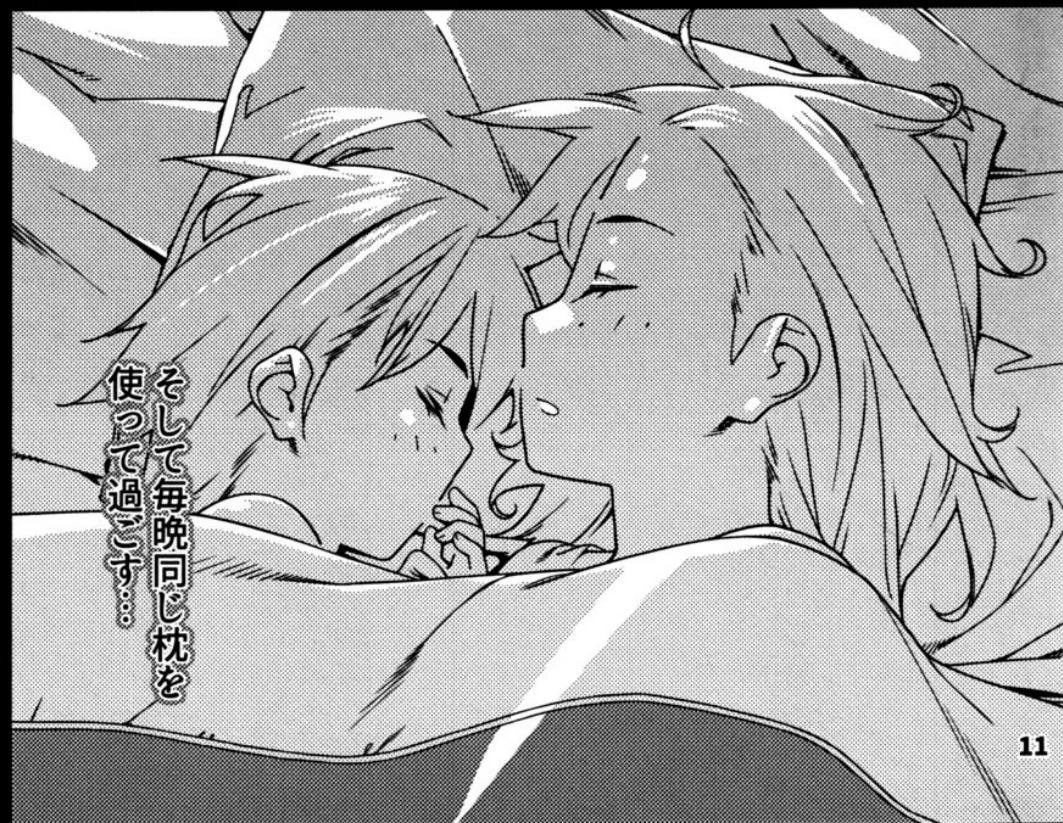
「バレたらややこしくなる。
よく隠しておけ」という理由だけで
私はこんなことが嫌だった

幼稚園に
双葉を預けて
出るところ

「私と一緒じゃ
だめなの？」

私を見つめながら
おねだりする双葉が
切なくなってきた

両親に怒られながらも
私は双葉と
一緒にいることにした



そして毎晩同じ枕を
使って過ごす……

双葉の小さな手を
ギュッと握っていた

ダメよ…
もうおとなでじよ？
子供みたいにしないで

双葉ちゃん
泣き虫だね…

ほら涙で
顔が汚れちゃう…
かわいそうに

遠くまでは
行かないし

会えない
わけじゃないから

ただ別の家に
住むだけよ

今すぐでもないし
まだ時間はあるから
泣かないでね

いやだ…！

え？
なに？



双葉…
ちゃん？

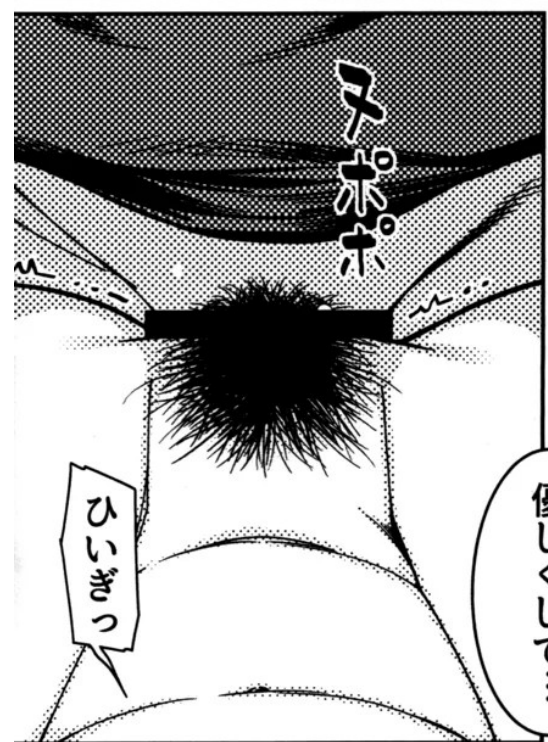
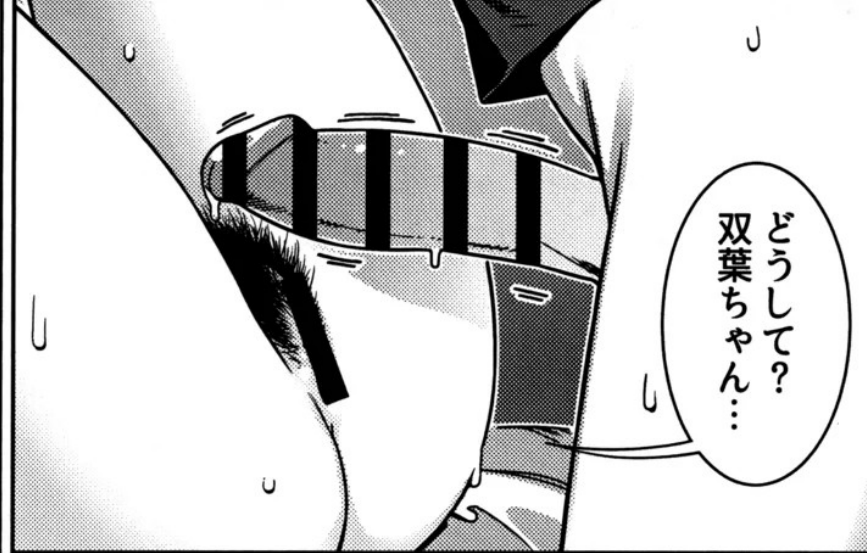
きゃっ！

ど…
どうしたの？

お姉ちゃん
入れるよ

えっ？
なに？

なんで
急に？





急にどうして？
なにか理由でも…



双葉ちゃん！
怒るわよ！！



二人でどこかに
行っちゃって

二人きりで子供を産んで
幸せになろう…な？

なに？



何よそれ…
いきなりすぎる…



お願い…

お姉ちゃんの結婚
私は嫌だ！

そんなこと…
言わないで…

仕事…ちゃんと
真面目にやるから！

マジで
私が頑張るから…！！

そして…
お姉ちゃんが
私の子供を
生んでくれ！

二人でうまく
育てたら…

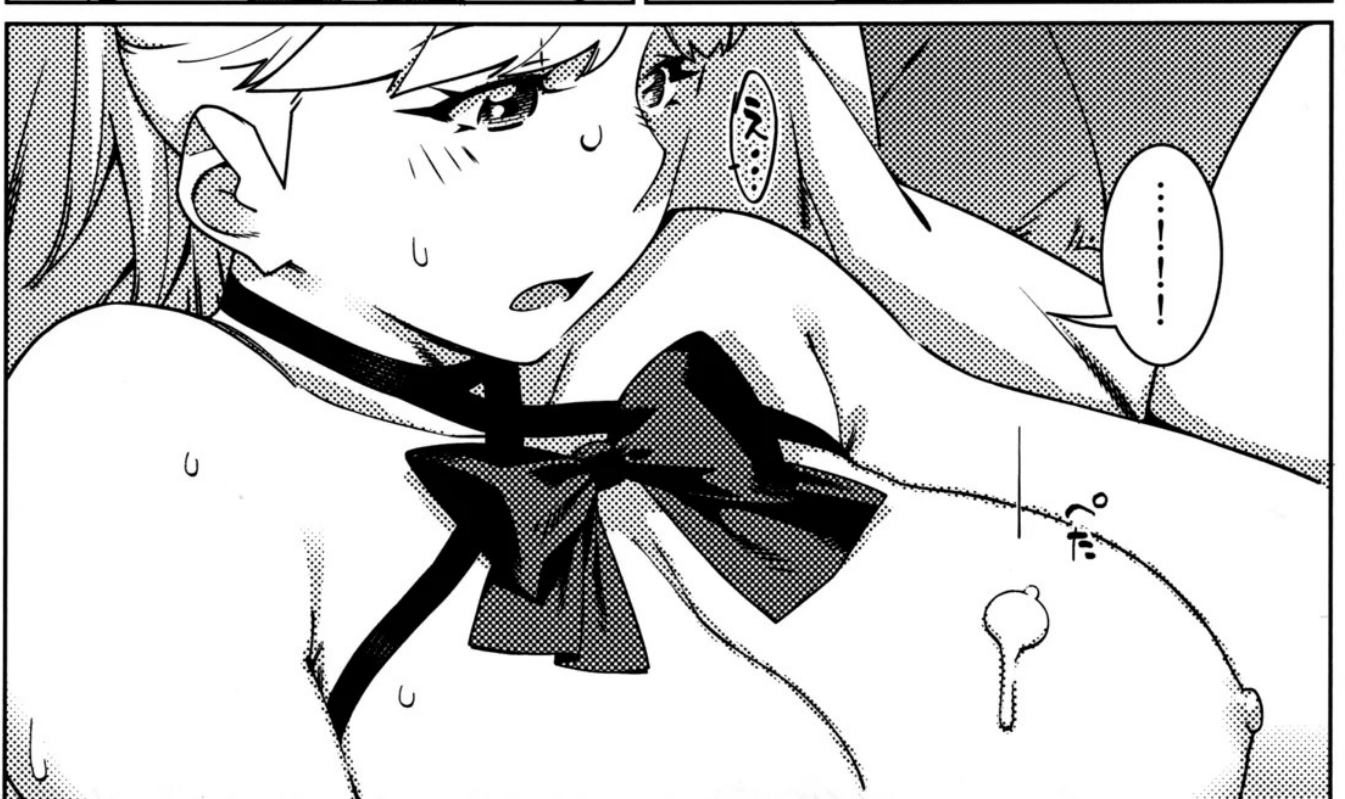
あ…！

ふたりで
どこかに行こう

うるさいご両親も
理解してくれるかも
しれない…

ズポ

ズポ

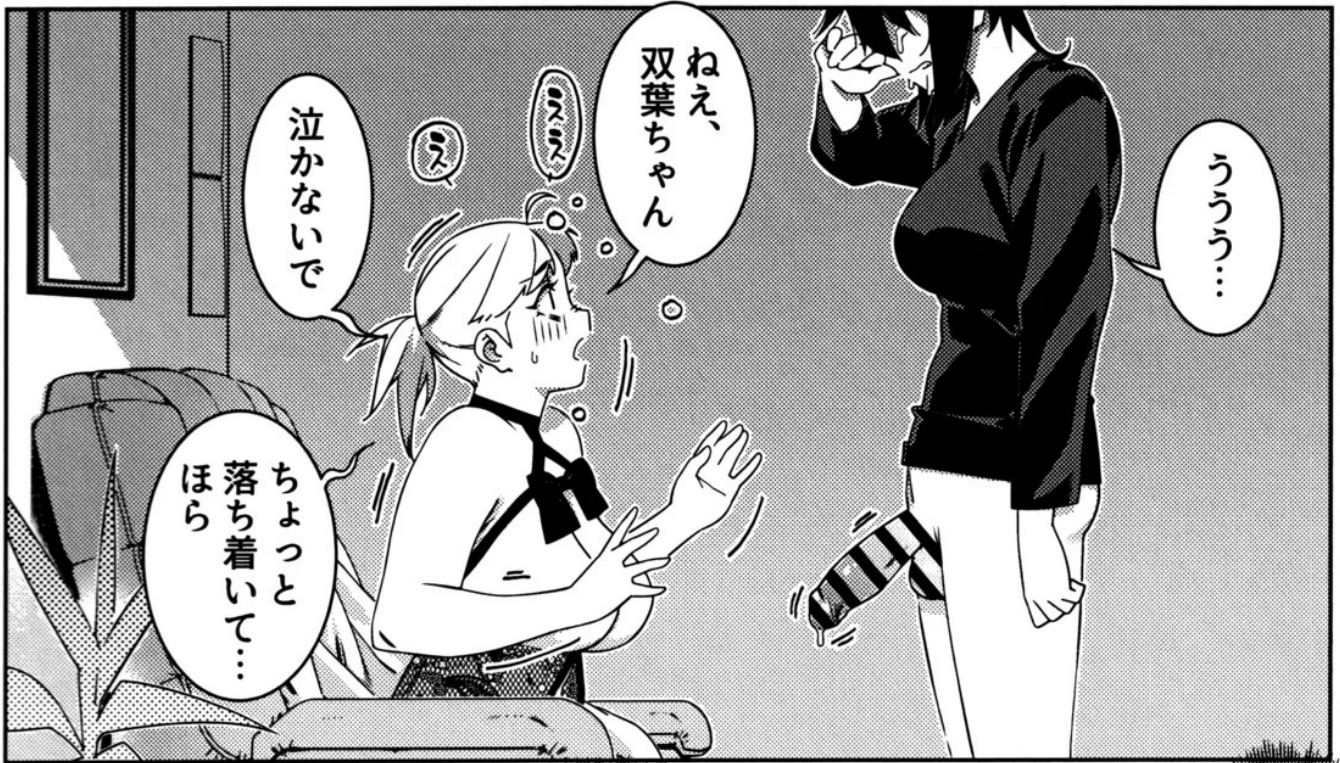




お姉ちゃん…
ごめんね…

ぐっ…
ごめん

私…
もう…



泣かないで

ねえ、
双葉ちゃん

ううう…

ちよっと
落ち着いて…
ほら



本当に
あの時と
同じね…

お姉ちゃん
行かないで
あたしと
一緒にいて…

私だけをみていた
あの時の
泣き虫な子供…

泣かないでね…

よしよし…
いい子…

うう…
ひくっ

ごめん…
ごめんね…

ふう…これから
どうすれば…

あ…

誰か
教えてくれないかな



双葉ちゃん？

ちょっと
落ち着いた？

うん…

うん…
お姉ちゃん
ごめんね



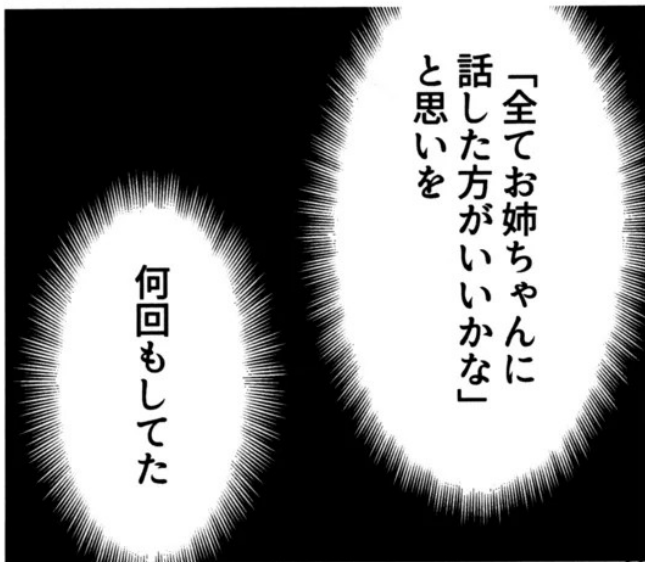
まったく…
困った子だね

私のことも
考えて？

そりゃあ
私も分かっている
でも…

お姉ちゃんが
いないと
ちゃんとやって
いけない気がする

お姉ちゃん
知ってる？
ご両親は
私が頼りないって
思ってる



「全てお姉ちゃんに
話した方がいいかな」
と思いを

何回もしてた



それで
こんなことも
考えたんだ

むしろ…

でも…
お姉ちゃんとずっと
そばにいられる方法は…

お姉ちゃん？

うん
なに？

一つだけ…

前の温泉旅行の時に…

高橋さんとした？

!!!

…！
&%&#*%&*！

フム

……

ts ts ts ts ts



いたた…

す、すまん
お姉ちゃん
大丈夫？

きゃっ！

うげっ?!

うん…



うん
まじで…
やったか？

そんなに
しりたい？

はあ…
話してあげる

実はこの勝負下着…
お母さんにもらったの



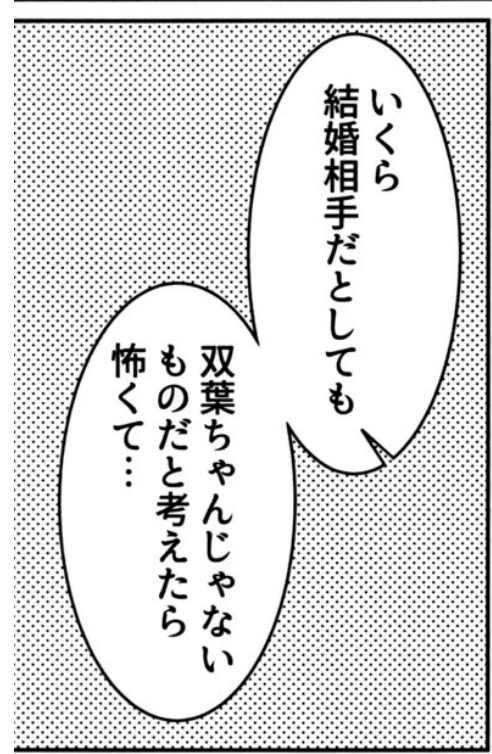
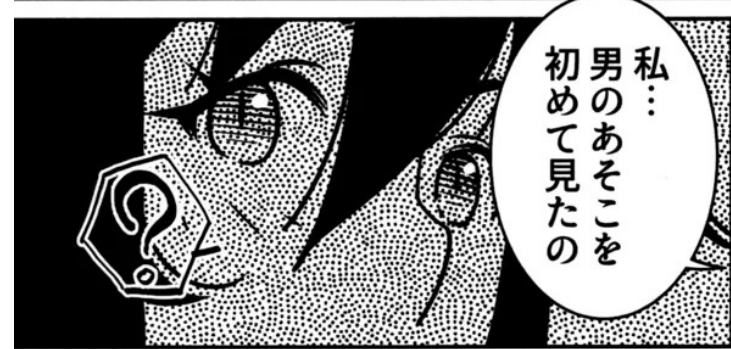
これで…
高橋さんと
うまくやれって

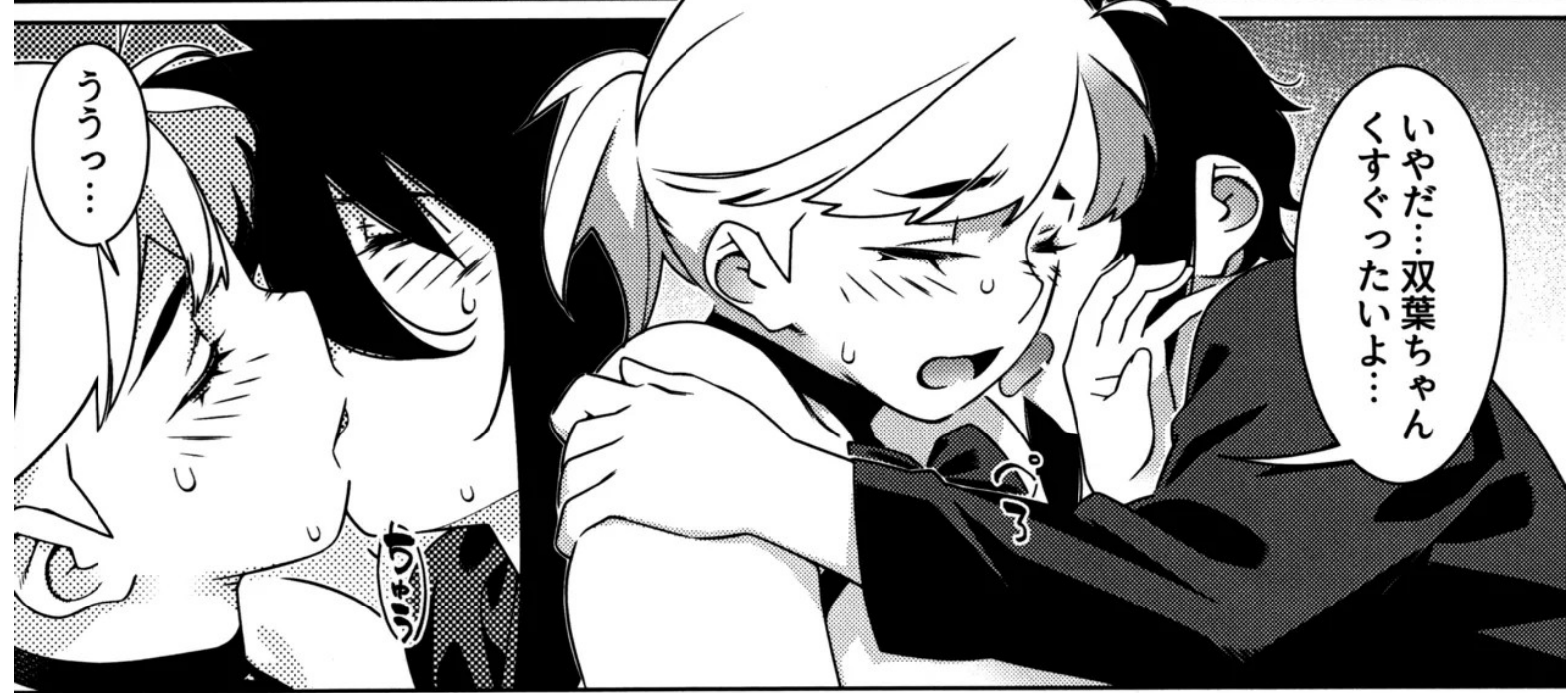
これを着て
高橋君と
やっちゃいなさい

できちゃっても
構わないから

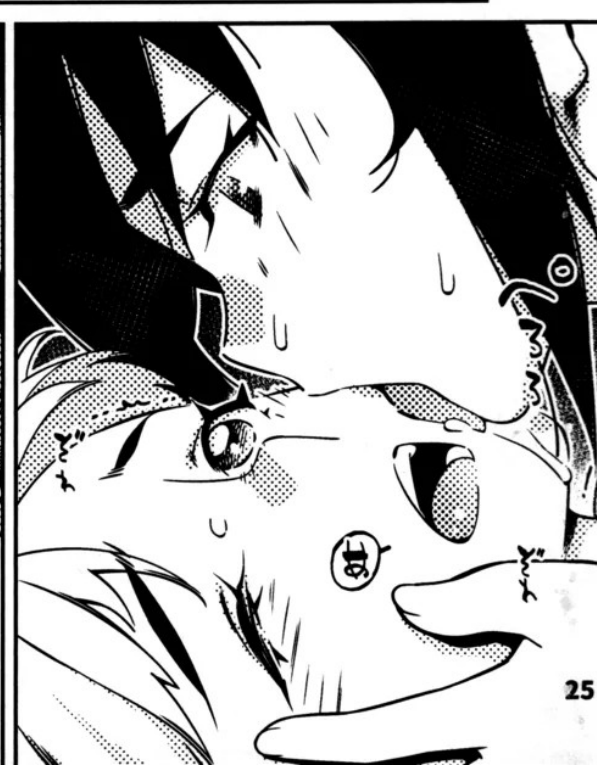
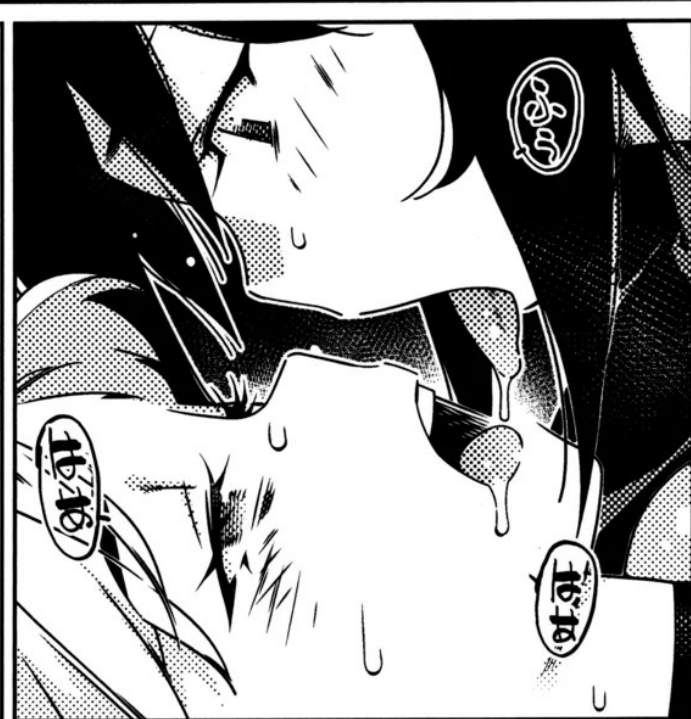
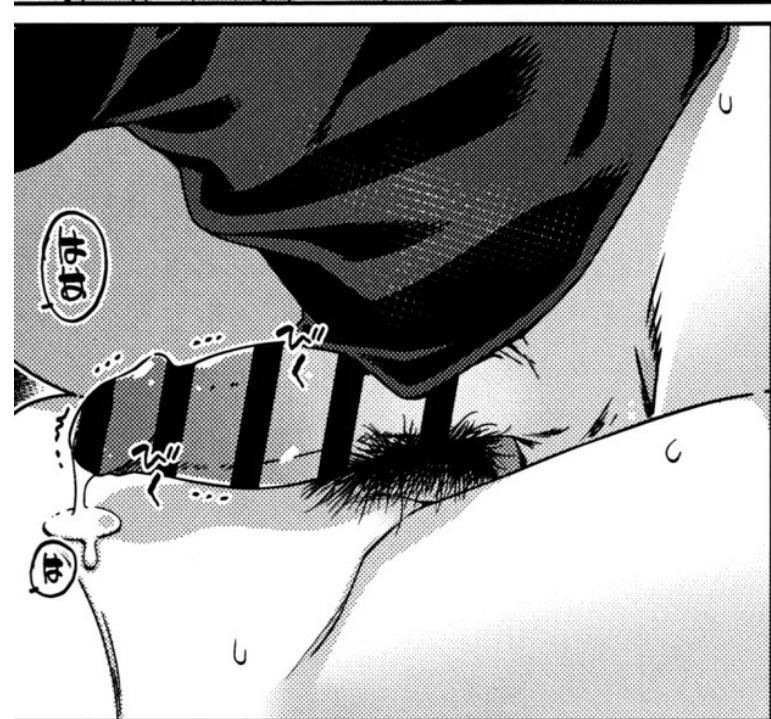
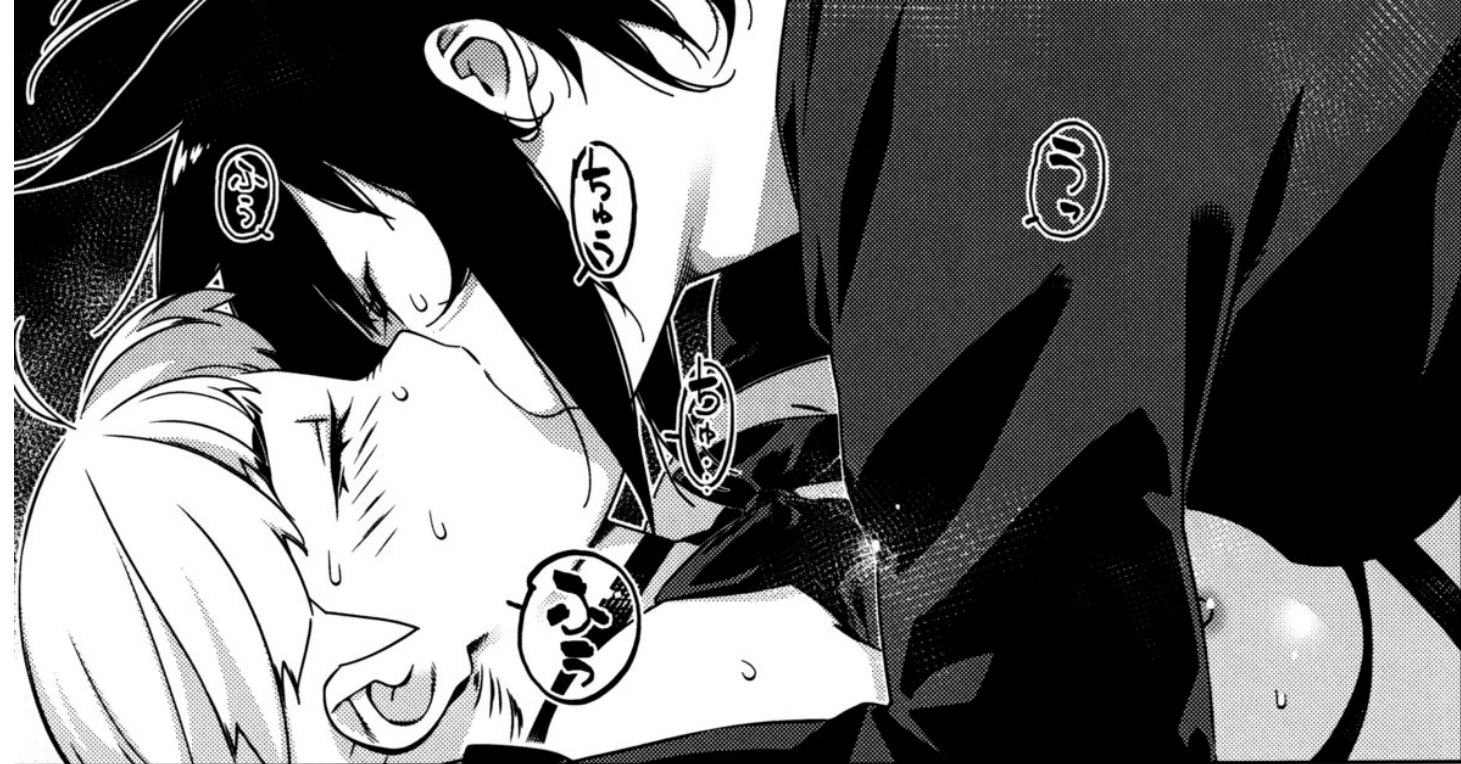
男の子を産んで
お父さんの願いを
叶えなさい

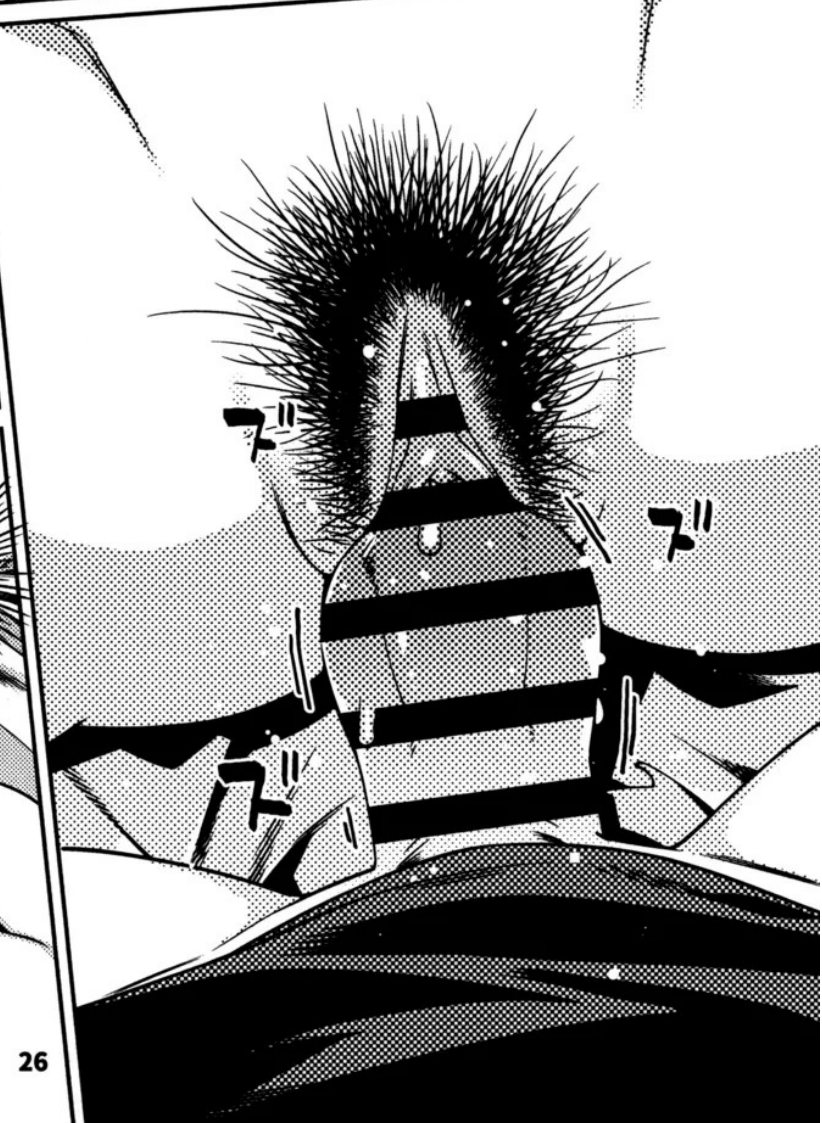
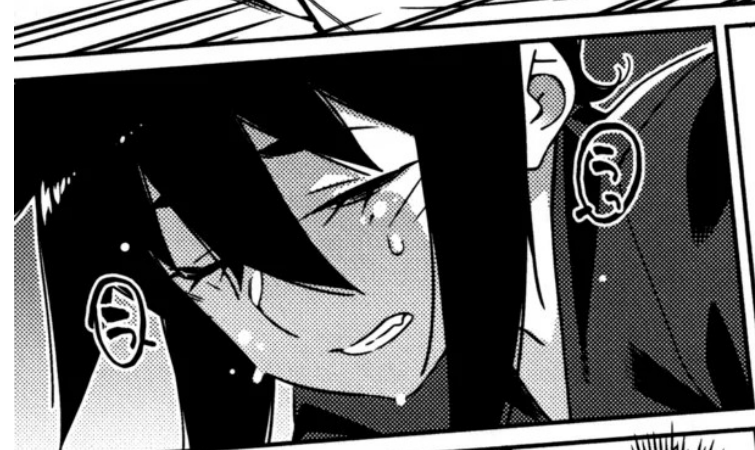
お母さん
でもこれは
ちよつと…





ど
ろ







...!?

あ...
そうなんだ...

ズニツ

ズニツ

ズニツ

ズニツ



ははは

ははは

ははは

ははは

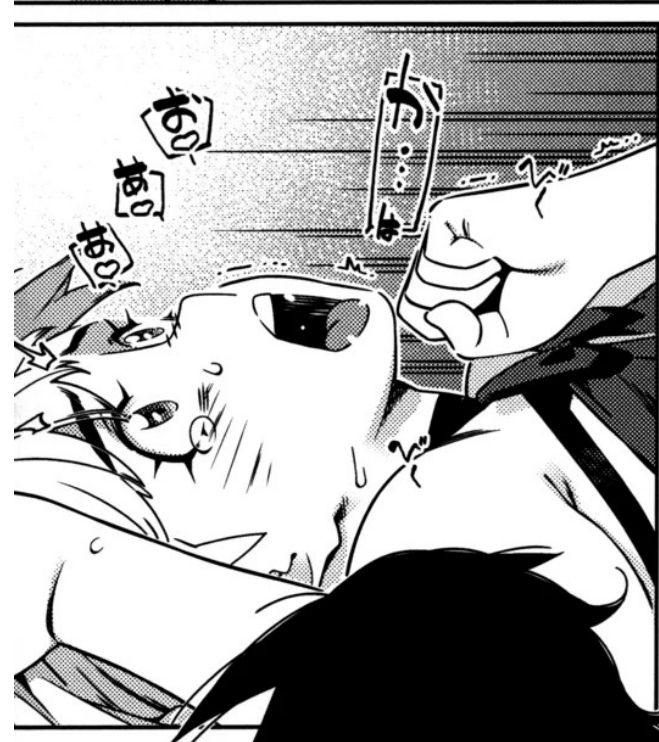
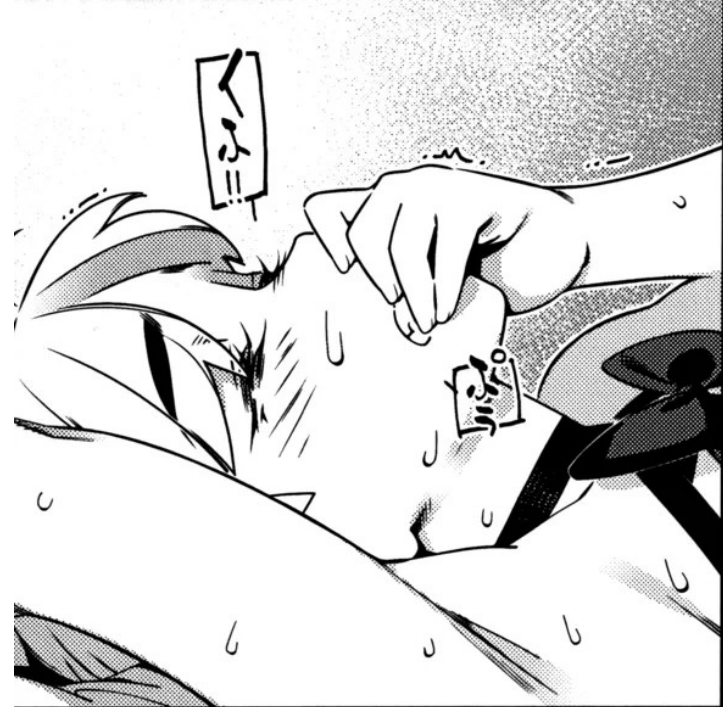
ははは

ははは

双葉ちゃん……
これは本当に
わかりやすい

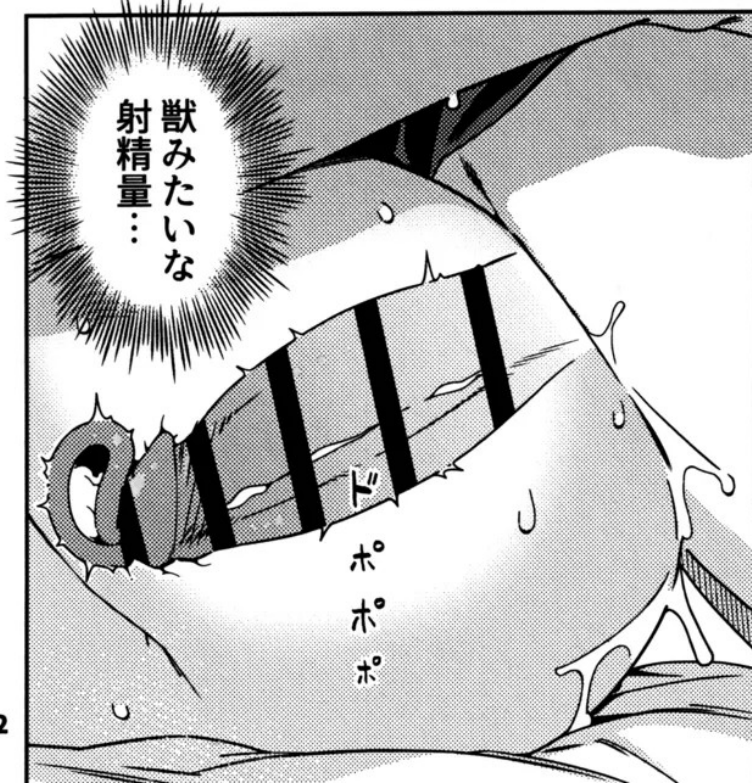
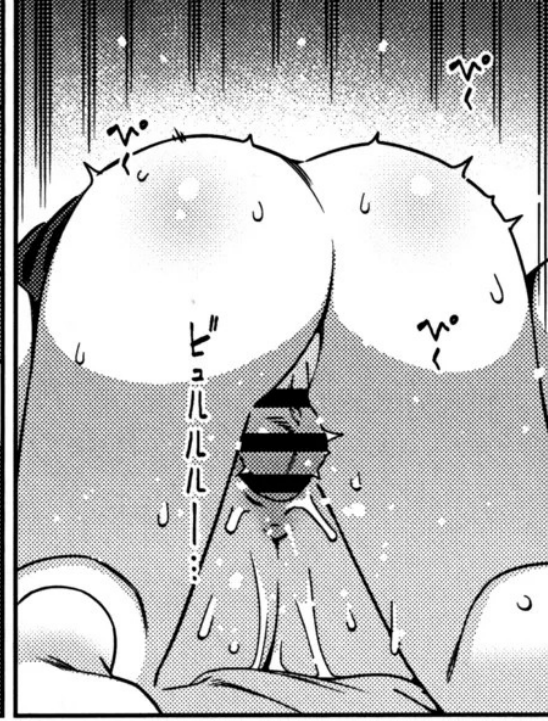
どうしても
まじで私を……

ズル
ズル
ズル



体が反応しちゃうかも...







は？
何でそんなことを？



お姉ちゃん？

うん？

もしかして 今日って危ない日？



教えると 思った？

バカ...



本気で聞いているなら

妊娠するまで 毎日私を抱いたほうが いいやじゃない？

そのつもりで もっと頑張りなさい

後悔は 残らないように！

ちく!!



ほら！ねえ？

足、広がり過ぎよ！
恥ずかしい！

いつもより…
激しい…!!

お姉ちゃんの中…
精液まみれで
気持ちいい…!!

あえぎ声が
勝手に出ちゃう…

ガン突きの音で
三羽にバレるかも

あっ…
お姉ちゃん出る…
中に出ちゃう…!!

は、早すぎる…!!

きゅっ…!!

精液って…
こない出るの？

もし飲んだら
腹いっぱいにな
りそう…

はは

お姉ちゃん
もう一回しよう…

当然、お姉ちゃんが
妊娠するまで…

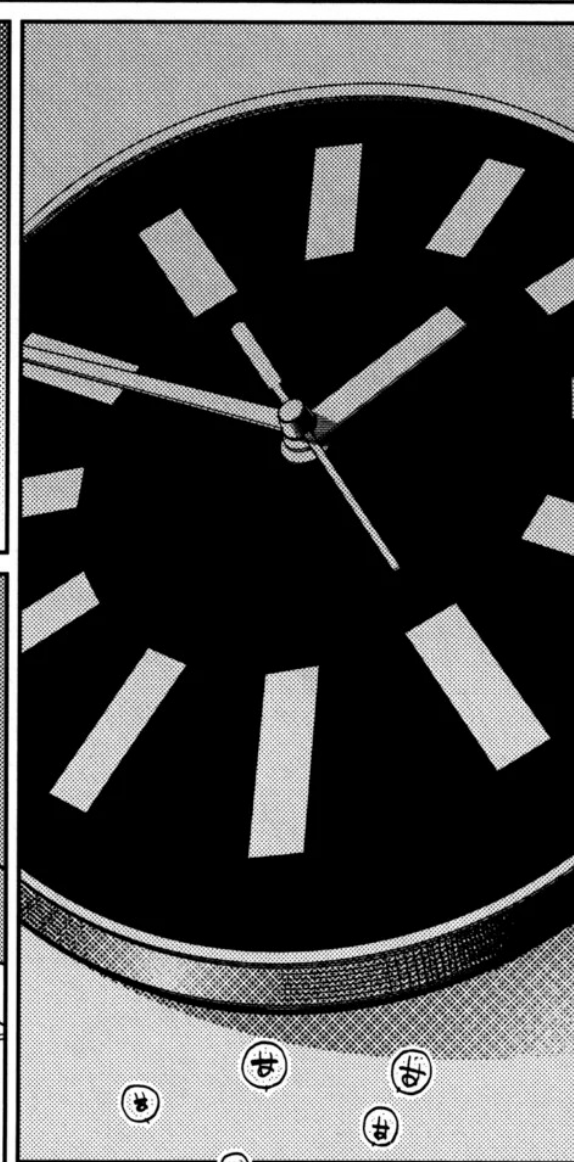
は
疲れた…
もう無理…

この変態！
いつまでやったら
気が済むの？

ジッ
ジッ



はあ...はあ...
お姉ちゃん最後にもう...
何言ってるの？
無理に決まってるじゃない？



お姉ちゃん
私ちよつと…
休むよ…

う、うん…

すごい
動きだったね…

シャワー浴びたいけど
疲れすぎて動けない…

体が精液まみれで

あそこが
しびれる…

ていうか妊娠なんて
有り得ない…

しかも
姉妹でしょ…

でも双葉ちゃんの
涙を見たら
断れない…

はー

はー

クカーー

寝てる…

何回も休まず
激しかったから…

お疲れ様…

「主」一空の可妊期は今週末!

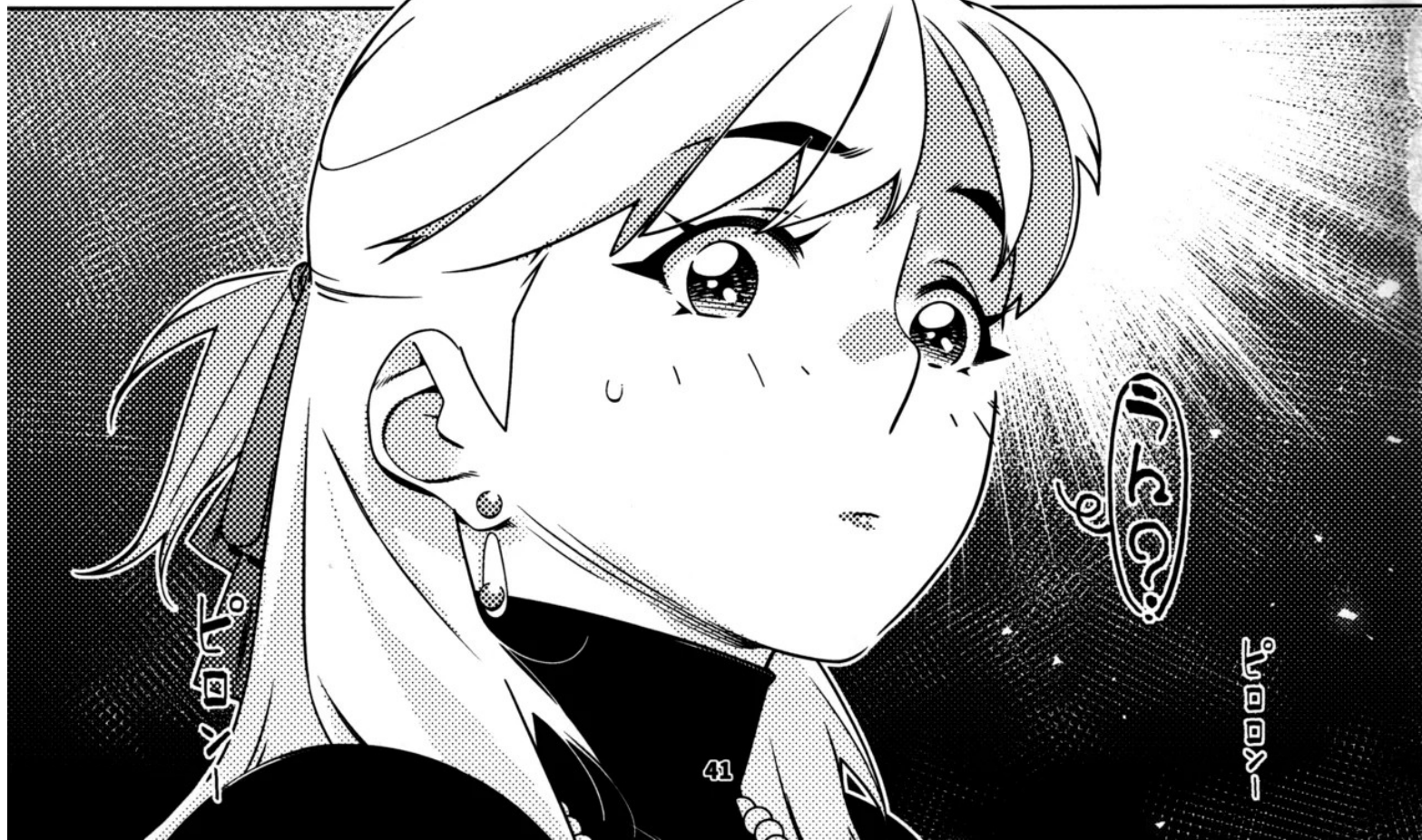
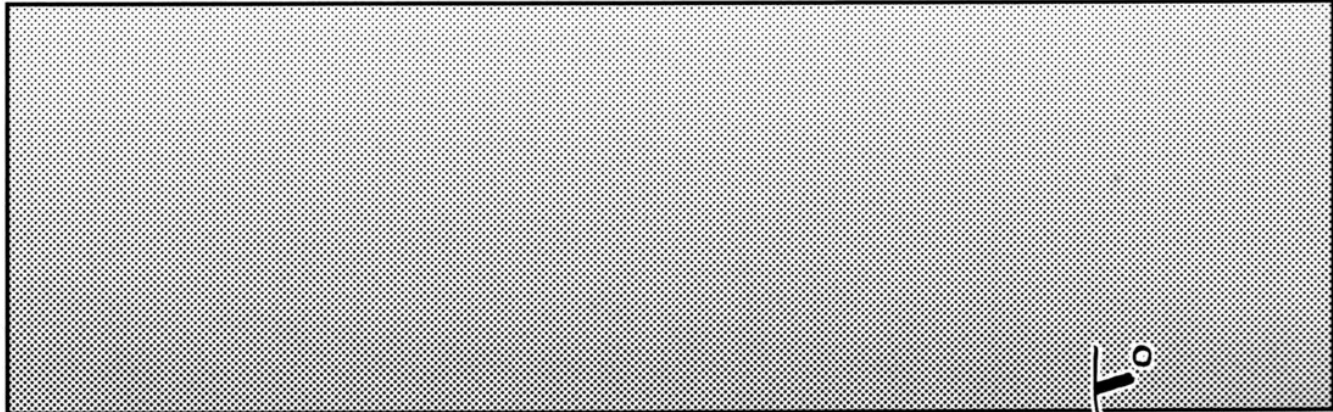
まじこれを
週末までやるの?

私…
耐えられるかな…

疲れすぎだ
私もしばらく休んでから
起せよ…

そう、お昼に店に行く前に
布団を洗濯しなきゃ…

汗と精液でドロドロ
めちやくちや…



あとがき

お久しぶりです!! 広川です

ここまで来ました

ますます修羅場になっていく

28巻をお楽しみください

大人のおもちや

H.comics team Otonano Omochiya

著者 ヤナギ ヒロカワ

発行日 16/Aug/ 2024

Pixiv www.pixiv.net/member.php?id=5075724

印刷所 株式会社 栄光

copyright © 2024(大人のおもちや) All Rights Reserved.

